

若者と

若者の雇用・労働

労働運動を考える シンポジウム



就職難、非正規雇用、ワーキングプア、過重労働・過労死・・・

若者の雇用・労働の悪化が言われるようになってかなりの期間が経ちました。

政府もさまざまな政策を打ち出してはいますが、「すぐれている」とこれまで評価されてきた日本型の雇用あるいは生活保障の「枠組み」も、(ある意味においては)「桎梏」となって、事態は思うようには改善していません。

そうしたなかで、若者自身による現状の変革を目指す運動が全国各地でうまれ・ひろがりつつあります。そのなかでも、純粋な労働組合とは異なり、学生らが中心となった運動があります。POSSE (<http://www.npoposse.jp/>) がその代表的なひとつとしてあげられるでしょう。

POSSE は、若年労働者を対象とした調査活動、労働相談活動、各種のシンポジウムの開催、政策提言、そして雑誌の定期発行など精力的な取り組みを展開しています。

さて、若者の雇用・労働実態はどうなっているのでしょうか、そして、若者自身による運動はいかなる条件で可能となるのでしょうか、...

「現代社会運動のアジェンダ」研究会(代表 本田宏 法学部教授)では、POSSE の代表と事務局長をお招きし、彼らの実践に学ぶ機会を設けます。学生・若者はもちろんのこと、労働組合関係者や学校関係者あるいはこの問題に関心ある市民のみなさん、ぜひご参集ください。

日時	6月23日(土) 13:00開場 13:30開演
場所	北海学園大学 D30番教室(7号館)
主催	「現代社会運動のアジェンダ」研究会
後援	反貧困ネット北海道
参加費	無料
連絡先	川村雅則(経済学部教員) TEL 011-841-1161